



有馬軽便鉄道の痕跡を訪ねて! 有馬軽便鉄道廃線跡コース

コース 神鉄道場駅～公智神社～有馬川沿い～有馬温泉駅 (約 10 キロ・一般向)

歩行時間 約 2 時間 30 分

神鉄道場駅から有馬温泉駅までのコースを紹介します。多くの湯治客が利用された軽便鉄道。昭和18年に廃線となりました。

コースガイド

①神鉄道場駅(スタート)

改札を出て右手の階段を下る。仮歩道を歩き押ボタン信号前を右へ。飲食店前を通過して橋を渡り右折、歯科医院の横を通り川沿いの道を直進。38号線に合流したら右折。道場南口駅の踏切手前を左折直進。二郎駅前を左へ。15号線に合流したら右折しストロベリー(介護型ケアハウス)の先で左折し行くと線路跡があり盛土を潜り直進して山口町名来の住宅街を進む。中国自動車道を潜り、川沿いを歩き、82号線を潜り行くと公智神社。

約 70 分

②公智神社

参拝のあと、神社前の道を進み、山口消防分署前の橋を渡ると有馬川緑道。あとは有馬川緑道を進む。阪神高速北神戸線を潜り、住宅街を歩く。荒内橋を渡りT字路で左折。98号線に出たら左折し、喫茶店前を通過し直進する。約30分程歩くと有馬温泉駅に到着する。

約 80 分

③有馬温泉駅(ゴール)



公智神社

公智神社は代々山口の氏神で、木材の神といわれる久々能智(くくのち)の神を祭神として祭られています。秋祭りには七基のだんじりが勢揃い。名来地区に伝わる獅子舞が奉納される。



有馬川緑道

金仙寺口バス停～下山口バス停までの約1.3キロの有馬川緑道は川沿いに桜並木が続いています。春の桜、夏の螢などが楽しめ、緑と川のせせらぎが見事にマッチしています。



有馬温泉

六甲山の北側に位置し、美しい緑に囲まれ、伝統と近代的な設備がみごとに調和した日本最古の温泉です。金泉と言われるお湯に浸かるとよく温まるため「子宝の湯」と言われています。